

動脈硬化の早期発見、脳梗塞の危険度を調べる

頸動脈エコー検査(動脈硬化検査)

あなたの血管の状態(動脈硬化の程度)がわかります、プラークの存在で脳梗塞等の危険度を調べます

どんな検査?

首のところには、心臓から脳に血液を送る頸動脈があります。この頸動脈に超音波をあてて跳ね返って来る反射波(エコー)を画像化して、頸動脈の動脈硬化を調べます。

検査時間は概ね15分程度です。

検査の時間帯は午後(13:00~14:30の間)になります。

1日あたり6名までです。事前のご予約をお願いします。

何がわかる

頸部動脈エコー検査では、動脈硬化が原因で動脈の血管の壁(内膜)が厚くなったり、狭くなったりしている様子を写し出すことができます。

頸動脈の動脈硬化が進んでいるほど、他の部位の動脈硬化も進んでいると考えられます。このことから、動脈硬化が原因となる「心筋梗塞」、「脳梗塞」、「大動脈解離」などの生命にかかわる病気の危険度を推測することができます。

頸動脈は内側から内膜、中膜、外膜の3層構造で成り立って

いますが、超音波で内中膜の厚さを計測し、その肥厚の有無を調べます。内中膜が部分的に肥厚し、血管の内側に向かって飛び出している部分(基準値以上)をプラークといいます。プラークが存在する場合は高度な動脈硬化と診断されます。その場合は肥厚により狭くなった血管(狭窄度)の血流量を測定します。内中膜の狭窄度は脳梗塞の発症と関連がありますので注意が必要となります。

1 検査内容

ベッドの上で横になり、首にゼリーのついたプローブ(超音波発信機)をあてて、頸動脈の様子を観察します。検査を受けやすいように、簡易脳ドックで本検査をご希望の方は、首を出すことができる服でご来院ください。

2 料金

¥5,280円(消費税込)

3 申込方法

必ず事前にお電話によるご予約をお願いします。

なお、ご不明な点はお問い合わせください。

こんな方にお勧めです

脳ドックを受けられる方には、あわせて受けられることをお勧めいたします。また、次の事項に該当される方にお勧めします。

- 喫煙
- 脂質異常症
- 肥満
- 脳卒中が心配な方
- アルコールの過剰摂取
- 高血圧
- 糖尿病

